

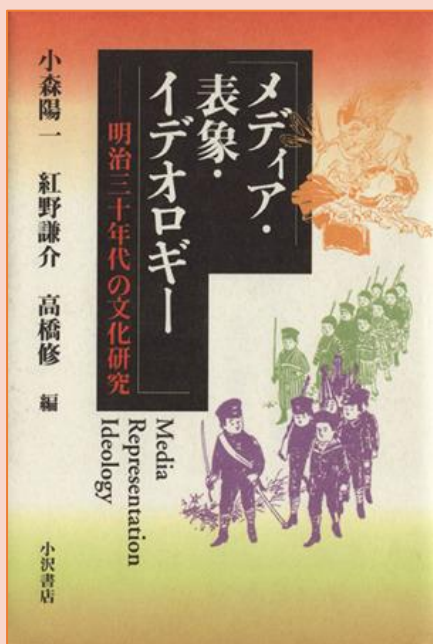
# 文化研究の時代

日時：2026年6月16日(火)18:00～19:40

場所：明治大学中野キャンパス402教室

講演者：金子明雄 氏（立教大学 特別専任教授）

事前申し込みは不要です。当日直接会場へお越しください。



『メディア・表象・イデオロギー』(1997)、『ディスクール』(2000)において「文化研究」を唱え、日本近代文学の研究状況に大きな変革をもたらした、**明治三十年代研究会。**

「文化研究」は、どのような状況から生まれたのか。研究会では、どのように意見が戦わされていたのか。

そして、「文化研究」は文学研究をどのように変えたのか。両書から四半世紀を経た今、改めて振り返ります。

## 【講師プロフィール】

1960年生まれ。立教大学博士課程を出て、流通経済大学、日本大学などで教鞭を執り、現在は立教大学特別専任教授。

共著に『メディア・表象・イデオロギー—明治三〇年代の文化研究』（小沢書店、1997）、『文学がもっと面白くなる—近代日本文学を読み解く33の扉』（ダイヤモンド社、1998）、『〈改訂版〉現代文章講座—ことばの森を駆けぬける』（世織書房、1999）、『テキストへの性愛術—物語分析の理論と実践』（森話社、2000）、『ディスクールの帝国—明治三〇年代の文化研究』（新曜社、2000）、『岩波講座 文学3 物語から小説へ』（岩波書店、2003）、『江戸川乱歩新世紀—越境する探偵小説』（ひつじ書房、2019年）、『文学研究の扉をひらく—基礎と発展』（ひつじ書房、2023年）ほか。

